

建設関連から2社

日赤 献血功労者表彰

〔帯広〕2016年度「た宮坂建設工業（本社・献血功労者表彰に輝く「帯広」や土木技術コンサル



受賞者に賞状が贈られた

ルタント（同）などへの賞状の伝達式が17日、帯広市役所で開かれた。帯広市献血推進協議会長を務める米沢則寿市長が8団体の代表者に手渡した。

日本赤十字社は、7月に東京都内で開いた第52回献血運動推進全国大会で長年にわたって継続的に献血活動をしている団体や事業者を表彰。市内の建設関連からは活動年数15年以上で宮坂建設工業、10年以上で土木技術コンサルタントが選ばれた。

出席した宮坂建設工業の高道伸専務本部長は「世のため人のために尽くせ」という社訓に基づき、本社は1994年、札幌支店は2010年から継続的に献血活動をし、延べ2000人が協力してきた。これからも続けていきたい」と話していた。土木技術コンサルタントは年4回、社屋駐車場で献血車を呼んで活動をしている。横幕彰仁総務部次長兼安全部長は「今後も地域の人に声を掛けながら続けていきたい」と意欲を見せた。



献血功労者表彰を受け、宮坂建設工業の高道専務（左）

宮坂建設工業と土木技術コンサル等 献血功労者表彰を受賞

継続した取組が高い評価に

【帯広発】第五十二回献血運動推進全国大会において、宮坂建設工業(株)や(株)土木技術コンサルタントなど帯広市内の八団体が献血功労者表彰を受賞した。十七日に帯広市役所で執り行われた表彰伝達式で、帯広市献血推進協議会の米沢則寿会長が表彰状を各団体に手渡した。

献血功労者表彰は、継続的に献血に協力して表彰状を受け取る宮坂建設工業の高道専務

木技術コンサルタントなど帯広市内の八団体が献血功労者表彰を受賞した。十七日に帯広市役所で執り行われた表彰伝達式で、帯広市献血推進協議会の米沢則寿会長が表彰状を各団体に手渡した。

このうち、宮坂建設工業は日本赤十字社銀色有功章（活動年数十五年以上）、土木技術コンサルタントは日本赤十字社北海道支部長感謝状（金棒・活動年数十年以上）をそれぞれ受賞した。

表彰伝達式では、米沢会長が宮坂建設工業の高道伸専務、土木技術コンサルタントの横幕彰仁総務部次長に表彰状を手渡した。

高道専務は「今後も社員のみならず、協力会社などにも積極的に声をかけて、

継続していききたい」と。横幕総務部次長は「十年以上継続して献血活動を行っている。これからも地域のために協力していければ」と話していた。